

令和 5 年度北陸ブロック麦の生産・販売に係わる意見交換会 令和 5 年 6 月 27 日

農研機構 東北農業研究センター
畑作園芸研究領域 畑作園芸品種グループ

1. 主要育種目標

東北農業研究センターでは、耐寒雪性、耐病性、耐穂発芽性、収量性が優れ、寒冷地に適する麺、パン・中華麺用小麦および食用大麦の育成を行っている。また、南東北向けの早生小麦品種を育成するため、東北農業研究センター福島拠点で現地選抜を行っている。

具体的な育種目標は下記の通りである。

大麦・小麦共通：早生、耐雪性（北東北向けの小麦では根雪期間 120 日に耐えうることを目標とする）、耐寒性、耐倒伏性、耐穂発芽性、病害抵抗性（赤かび病、縞萎縮病、さび病、うどんこ病）、多収、容積重大、外観品質、良食味

食用大麦：搗精白度、炊飯白度、硝子率の改善、もち性、fra、極低ポリフェノール
※R1 年度に東北研の大麦系統は中央研北陸拠点に移管し、奨決のみ継続

麺用小麦：粉、麺の色相（特に黄色み）向上、製粉性向上、麺の粘弾性向上（やや低アミロース、もち性）、「ナンプコムギ」に縞萎縮病抵抗性を導入した系統も育成中

パン・中華麺用小麦：グルテニンサブユニット構成の改良によるミキシング耐性および製パン性の向上（超強力小麦を含む）、かんすいペーストの色相評価および官能検査による中華麺色相の向上

2. 新品種および配布中の系統の特性と本年度の動向

注)「早生」や「中生」等の早晩生と耐雪性の強弱は寒冷地における評価

【大麦】

東北皮 50 号 関東皮 92 号/く系 C-B032//関東皮 88 号

並性六条。食用。播性 V。Fra、Ant。「ミノリムギ」と比較して出穂が 3～4 日早く、成熟期も 1～2 日早いやや早生種。収量は「ミノリムギ」より少ないが、同熟期の「シェンライ」より多い。外観品質は同程度。硝子率は低く、搗精白度と炊飯麦の白度は「ミノリムギ」より優れる。耐雪性は「ミノリムギ」より劣る“やや弱”で、穂発芽性が“やや難”で「ミノリムギ」より優れる。

東北二条 51 号 関東二条 43 号//小春二条

並性二条。ビール用。播性 V。「小春二条」と比較して出穂期が 1 日早く、成熟期は同等～

2日早いやや早生種。「小春二条」より稈長が短く、穂数が多く、千粒重、容積重、整粒歩合が大きく、多収。耐雪性は「小春二条」と同等かやや弱く、穂発芽性は“易”。

【小麦】

夏黄金 関東 123 号（タマイズミ）/東北 214 号（ゆきちから）//関東 123 号/東北 209 号/3/もち盛系 C-3170a

平成 29 年品種登録出願公表。旧系統名「東北 229 号」。パン用、硬質。播性 V。やや早生。製粉歩留や蛋白含量は「ゆきちから」と同程度だが、グルテンの質が強く、製パン適性に優れる。穂発芽性が難で、収量は「ゆきちから」と同程度。宮城県で奨励品種採用。

ナンブキラリ 盛系 C-130b-5-5//東北 214 号（ゆきちから）/東北 207 号/3/盛系 C-B3423/4/盛系 C-B3423

平成 29 年品種登録出願公表。旧系統名「東北 232 号」。麺用、軟質。やや低アミロース。播性 IV。「ネバリゴシ」と比べ、製粉歩留が高く、粉の色相は、赤みが少なく黄色みが多い。「ネバリゴシ」と比べ麺の色相が優れるが粘弾性はやや劣る。「ネバリゴシ」と比べ、耐雪性は劣るが、多収で容積重と千粒重は大きく外観品質は同程度。製めん業者からの評価が高く、令和 4 年度に岩手県で奨励品種採用。

東北 238 号 盛系 D-B030//関東 135 号/きたほなみ

麺用、軟質。やや低アミロース。播性 IV。早生。「ネバリゴシ」と比べ製粉歩留が高く、粉の色相は明度が高く、赤みが少ない。「ネバリゴシ」と比べ麺の色相が優れるがなめらかさでやや劣る。「ネバリゴシ」と比べ耐雪性はやや劣るが、多収で千粒重と容積重はやや大きい。

東北 239 号 盛系 D-B019/盛系 D-B031

パン用、硬質。播性 V。「ゆきちから」と比べ製粉歩留は高く、粉の明度がやや高く、赤みが低く、黄色みが高い。耐雪性は「銀河のちから」同様やや弱い。穂発芽性はやや難。多収で千粒重と容積重が大きい。製パン性は「ゆきちから」よりやや優れ、中華麺の適性も有する。

東北 240 号 厨系 E-D663/東北 230 号

麺用、軟質。やや低アミロース。播性 IV～V。中生。「きたほなみ」の高製粉性の導入を目的に作成した DH 系統を親にもつ。耐雪性は「中」、穂発芽性は「難」、「ネバリゴシ」より多収で、製粉歩留と色相に優れる。